

第4学年 算数科 年間学習計画

目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。

(2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。

(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	○学びのたびら 1. 大きい数のしくみ<億・兆などの命数法、十進法位取り記数法をとらえる>	【知識及び技能】 小数及び分数の意味と表し方、四則の関係、平面図形と立体図形、面積、角の大きさ、折れ線グラフなどについて理解するとともに、整数、小数及び分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や角の大きさを求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。 【学びに向かう力・人間性等】 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。
	5	2. 折れ線グラフと表<折れ線グラフを読み方・かき方をとらえる>	
	6	3. わり算の筆算(1)<2~3位数を1位数で割る除法と筆算形式をとらえる>	
	6-7	4. 角の大きさ<角の大きさの意味をとらえ、分度器を利用する。>	
	7	5. 小数のしくみ<小数の位取りの原理をとらえる>	
		○考える力をのばそう	
		○そろばん	
2 学期	9	6. わり算の筆算(2)<仮商のたて方と修正の仕方をとらえる>	
	10	○倍の見方 7. がい数の使い方と表し方<概数の意味をとらえ、和・差・積・商を概数で見積もる>	
		○算数で読みとこう	
	11	8. 計算のきまり<四則混合の式の計算順序をとらえる>	
	12	9. 垂直、平行と四角形<垂直・平行の概念をとらえ、台形などを作図する> 10. 分数<真分数・仮分数・帯分数の概念をとらえ、同分母分数の加減計算をする> 11. 変わり方調べ<2つの数量の関係を表や式に表す>	
3 学期	1	12. 面積のはかり方と表し方<面積の単位の相互関係をとらえ、面積の公式を使って計算する>	
	1-2	13. 小数のかけ算とわり算<小数と整数の乗法・除法計算をする>	
	2	○どんな計算になるのかな?	
	2-3	14. 直方体と立方体<立体の概念をとらえ、展開図・見取図をかく>	
	3	○考える力をのばそう ○算数で読みとこう ○4年のふくしゅう	